

評価結果に対する普及指導計画（活動）の改善方向

普及活動外部評価委員の皆様におかれましては、現地調査から評価委員会まで時間をかけて評価をしていただき、誠にありがとうございました。

外部評価委員の皆様からのご意見を踏まえ、本年度及び令和2年度以降の普及指導活動の体制や方法、また、外部評価の実施方法等について改善に努めてまいります。

主な評価結果と改善方向は次のとおりです。

| 項目 | 評価結果 | 今後の改善方向 |
|-----------|--|--|
| 普及指導活動の体制 | <p>○少ない人員でよく活動している。</p> <p>○各部門の職員が連携し、チームを組んだ体制が構築されよく機能している。</p> <p>○職員研修、新任者教育がしっかりと行われている。新任者育成には職員全員が携わって欲しい。</p> | <p>○新任者育成は、トレーナーを中心に個々のニーズに対応した研修を計画するとともに、所属全体でOJTを実施する。また、県内外の各種研修やセミナー等を活用し、効率的に実施する。</p> |
| 普及指導活動の計画 | <p>○関係機関や地域と連携して活動している。今後も各地区のJAと連携してください。</p> <p>○普及が中心となって関係機関を調整していることがわかった。</p> <p>○すべての課題に同じ労力をかけることは難しい。優先順位をつけ、短期、長期目標を設定すれば、もっと良くなる。</p> | <p>○引き続き関係機関と連携する。JAを含めた民間企業との連携、役割分担を明確にし課題解決にあたる。</p> <p>○普及指導計画を複数年度計画が記載できる様式に改善する。</p> <p>○普及指導計画案の作成時に、可能な範囲で長期的な方向性を明確にしたうえで、単年度計画を、指導対象、目標設定をより明確する。</p> <p>○普及指導計画案を専門技術員等によるヒアリングを通して検討する。</p> |

| 項目 | 評価結果 | 今後の改善方向 |
|-------------|--|--|
| 普及指導活動の成果 | <p>○広く情報が届く仕組みを作って欲しい。いろいろな取り組みを後押しする普及活動をして欲しい。</p> <p>○実際に農家のために活動していることがよくわかった。</p> <p>○もっと活動をPRして欲しい。</p> <p>○大きな目標設定ばかりでなく、小さな成功事例なども紹介し、多くの農家に興味や意欲など向上心を持たせるようにして欲しい。</p> | <p>○計画的に現地指導により「課題の気づき」ができ、地域に必要とされる普及活動に取り組んでいく。</p> <p>また、市、JA等広報を活用し広く活動内容をPRしていく。</p> |
| 外部評価会に対する意見 | <p>○現地調査は、普及活動がよく理解できるので引き続き実施してもらいたい</p> <p>○普及員の活動が見える発表になってきた。</p> | <p>○現地調査は引き続き実施する。</p> |
| その他 | <p>○スマート農業で得られたデータを活用し、機器を導入しなくても省力化、効率化できる技術の普及に取り組んで欲しい。</p> <p>○限られた人数で活動しているので、IoT技術などもうまく活用して欲しい。今後も活動を期待している。しかし、普及は人と人とのつながり、結ぶ、重要な仕事をしていることを忘れないでほしい。</p> | <p>○環境制御技術等データーを活用し見える化による技術の普及に取り組んでいく。</p> <p>○タブレット端末が効果的に使用できるクラウドなどの環境整備を検討する。タブレット端末を活用した指導により、スピードアップした対応に心がける。</p> <p>○普及の基本は人づくりであり、農家県民との接点は守っていく。</p> |